

岐阜大学医学部附属病院 広報誌

うぶね

ubune

Take free
52

2023年2月発行



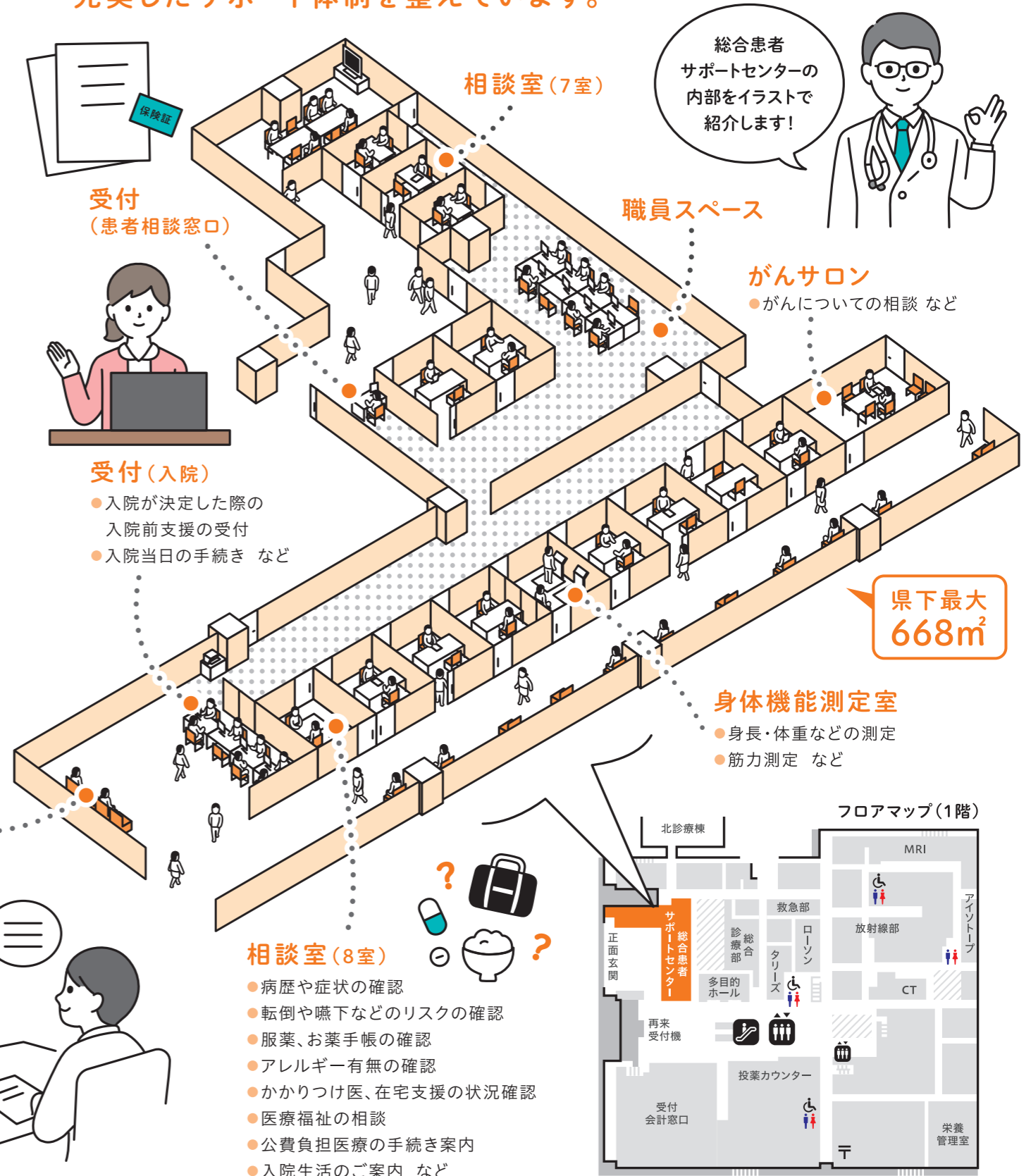
特集 総合患者 サポートセンター



- 管理栄養士のけんこう食卓
- 自宅でカンタン! 健康体操
- Q&Aコラム ○○って何?
- 新任紹介
- 通院サポートアプリ運用開始のご案内



患者さんが安心して生活を送ることができるよう、
充実したサポート体制を整えています。



入院から退院まで切れ目のないサポート

どのようなサポートをしてくれるの?

総合患者サポートセンターとは

2023年1月に開設した総合患者サポートセンター。
当センターではプライバシーに配慮した相談室を15部屋備えており、敷地面積は県下最大の668㎡。
ここでは、入院が決定した患者さんやそのご家族に対して看護師や薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなど多職種が連携し、入院前から入院中、退院後までを見据えた切れ目のないサポートをします。
また、これまで別々になっていた「入院センター」「医療連携センター」「術前管理センター」を一つに集約することで入退院支援をより円滑にし、安心して質の高い医療を安全に提供してまいります。



入退院支援の流れ



1 入院予約が決定した際の手続き

外来診察の結果、入院が決定したら総合患者サポートセンターの受付へ。受付をしたら看護師が来るまで廊下でお待ちいただきます。



2 面談(1回目)

総合患者サポートセンターの相談室で、看護師が病歴・症状の確認や転倒、嚥下などのリスク評価を行います。また、管理栄養士が食物アレルギーの有無、栄養相談を行い、薬剤師が薬剤アレルギーや服薬状況を聞きとります。特に全身麻酔手術の方には禁煙や呼吸訓練などの方法を説明します。



3 多職種で情報共有

看護師のヒアリング結果をもとに、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーが連携し、退院後を見据えた対応を協議します。



4 面談(2回目)

総合患者サポートセンターの相談室で、看護師が面談1回目に説明した禁煙や呼吸訓練の進捗を確認。入院中の治療・検査の流れ、生活や看護についてクリニカルパス*を用いて説明します。また、必要に応じて手術看護認定看護師や薬剤師、医療ソーシャルワーカーが同席します。



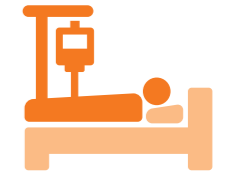
5 入院当日

総合患者サポートセンターの窓口にて、入院手続きを行います。健康保険証や事前にお渡しした書類などをご提示いただきます。



6 入院中

退院調整看護師・医療ソーシャルワーカーが、病棟の医師・看護師とともに、入院時から退院支援を開始します。また、薬剤師、管理栄養士、リハビリ専門職、地域関係者等と連携して、在宅調整、転院調整を行います。



7 退院後

退院後も通院する場合、看護師、医療ソーシャルワーカーが在宅調整や介護保険支援申請などのサポートをします。



*クリニカルパス…入院中の予定をまとめた計画書

私たち専門家が患者さんをサポートします

看護師

入院までの経過や生活背景などをおうかがいし、入院への不安が少しでも和らぐようサポートします。些細と思われることもお気軽にご相談ください。



看護師長
所 恵理子

薬剤師

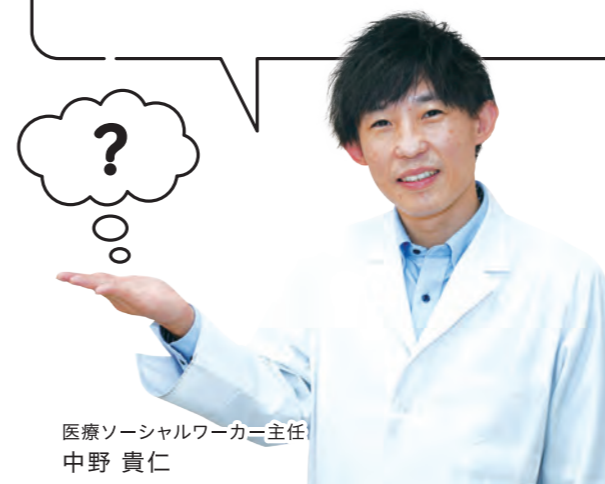
お薬手帳は皆さんが思っている以上に大事なものです。お薬履歴が分かれば副作用や飲み合わせのリスクを軽減できますので、受診の際は必ず携帯しましょう。



薬剤主任
加藤 寛子

医療ソーシャルワーカー

高額療養費制度など入退院に関わる医療福祉制度について説明します。入院費用や介護保険について疑問や不安などあれば遠慮なくお聞きください。



医療ソーシャルワーカー主任
中野 貴仁

管理栄養士

アレルギー対応や食形態など患者さん一人ひとりに合わせた病院食をご用意しますので、入院前にご希望や悩んでいることがあればお聞かせください。



管理栄養士
伊井 仁美

開設にあたって

総合患者サポートセンター



岐阜大学医学部附属病院 総合患者サポートセンター

平岡 佐織
副センター長



清水 雅仁
センター長



堀川 幸男
副センター長

入院前からの退院支援を実践。

入院の目的は治療だけではなく、元の生活に早く戻ることです。「総合患者サポートセンター」は、入院前から入院中、退院後を見据え、患者さんが安心して生活を送れるように設立しました。そこで、私たちが力を入れているのが入院前のオリエンテーション。看護師がアレルギーの有無や服薬中のお薬、栄養状態の確認などをさせていただき、その情

報を医師はもちろん、薬剤師や医療ソーシャルワーカー、管理栄養士と共有します。これによって入院中の治療や検査を円滑に進めるとともに、病院食の内容や処方する薬を調整するなどして、患者さんから少しでも入院生活への不安を取り除くことができるよう準備を進めます。

また、当センターは地域の医療機関とも密に連携

し、開業医の方々から入院・転院の相談を受ける際に治療情報を共有するほか、退院後の転院や訪問看護、在宅医療などの手続きまで一貫してサポートします。そのほか、症例によっては「地域連携パス」と呼ばれる診療計画を各医療機関と共有することで、地域全体に標準化した医療を提供することを目指しています。

総勢53人の医療スタッフによるワンストップサポート。

当院は、「入院センター」「医療連携センター」「術前管理センター」の3組織による連携体制で行ってききましたが、それらの窓口を集約し、入院前から退院まで切れ目のないサポートをするのが今回設立した総合患者サポートセンターです。当センターでは、退院後の生活から逆算した「入院前からの退院支援」を行うことで、より安全で質の高い医療を提

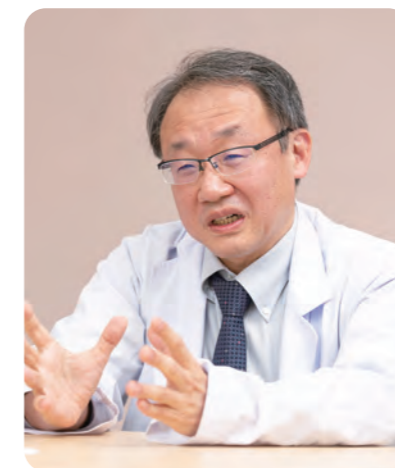
供できます。また、患者さんが入院から退院後までの流れを事前に知ることができ、安心して入院生活が送れます。

当センターのスタッフは、患者さんの直接の窓口となる看護師に加え、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなど総勢53人のスタッフです。治療や費用面の心配事から、介護保険などの制度や地域のかかりつけ医との橋渡しまで、ワンストップで応えられる体制を目指し、将来的にはドクタークラーク等も加えたい考えです。

岐阜大学医学部附属病院は県内唯一の大学病院であり、困難な症例に立ち向かう地域医療の最後の砦です。その一方で、地域にとけ込んだ中核病院として、安心して来院いただきたいという思いを、スタッフ一同が持っています。多職種のスタッフが密に連携してその思いをカタチにしていまいますので、ぜひお気軽にご相談ください。



総合患者サポートセンター
センター長・副病院長
清水 雅仁 Shimizu Masahito
総合患者サポートセンターを統括。総勢53名のメンバーをまとめ、より安全で質の高い医療の提供を目指す。



総合患者サポートセンター
副センター長
堀川 幸男 Horikawa Yukio
患者さん一人ひとりの体質に合わせた医療の提供に取り組み、地域での医療介護連携にも力を入れている。



総合患者サポートセンター
副センター長・副看護部長
平岡 佐織 Hiraoka Saori
患者さんとの窓口となる看護師をサポートするとともに、多職種のスタッフとのスムーズな連携を心がけている。

管理栄養士の けんこう 食卓

岐阜大学医学部附属病院の管理栄養士が
おすすめする栄養レシピをご紹介します。

化学療法中の吐き気により食事が摂れないときは、 口当たりが良くおいの少ない「豆腐」がおすすめ！ ふわふわ豆腐ハンバーグの みぞれあんかけ

管理栄養士 後藤 朱里さん

エネルギー
191
kcal
(1人分)



栄養のポイント

豆腐の原料となる大豆は、「畑の肉」とも言われるように植物性たんぱく質が豊富です。また、大根の根には消化酵素の「アミラーゼ」が多く含まれており、デンプンを分解して消化を助け、胃腸の働きを整えてくれます。



【材料(2人分)】

- | | |
|----------------|------------------|
| 絹ごし豆腐……………1/2丁 | えのき……………20g |
| 玉ねぎ……………50g | かに風味かまぼこ……………20g |
| 鶏ひき肉……………60g | 青ねぎ(小口切り)……………少々 |
| 卵……………1/2個 | だし汁……………100ml |
| A 片栗粉……………大さじ1 | 薄口醤油……………大さじ1/2 |
| 塩……………少々 | B 酒……………小さじ1 |
| こしょう……………少々 | 塩……………少々 |
| サラダ油……………小さじ1 | 片栗粉……………小さじ1 |
| 大根……………50g | おろししょうが……………少々 |

【作り方】

- 大根は皮をむき、すりおろす。
- 豆腐をキッチンペーパーで包み、600Wの電子レンジで約2分加熱し、粗熱を取る。
- 温めたフライパンにサラダ油をひき、みじん切りにした玉ねぎを餡色になるまで炒め、粗熱を取る。
- ボウルに②と③、Aを入れて粘りが出るまで手で混ぜ合わせたら、生地を小判形に成形する。
- 温めたフライパンにサラダ油をひき、④を並べ弱～中火で2分ほど焦げ目がつくまで焼く。裏返したら蓋をして、弱火で5分ほど蒸し焼きする。
- 鍋にBと3cm幅に切ったえのき、軽く割いたかに風味かまぼこを入れて加熱する。
- ⑥に水溶き片栗粉でとろみをつけたら、おろししょうがを入れて風味づけをする。
- 水切りした大根おろしを加え、すぐに火を止める。
- ⑤に⑧と青ねぎを添えたら出来上がり。

栄養成分 (1人分)	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
	13.3g	9.6g	11.9g	1.3g

Recipe 2

まぐろの炙り清け
とろろかけ



管理栄養士
なかしま さとみ
中島 里美さん

レシピは
コチラから!



自宅で
カンタン!

健康 体操

今回のテーマ

呼吸を楽にする呼吸筋体操

日常生活の中で息苦しさを感じたことはありませんか？息苦しさの原因は、呼吸機能の低下かもしれません。呼吸をするための筋肉「呼吸筋」をほぐし、息苦しさを和らげる体操を紹介します。



体が前に倒れないよう、
背筋を伸ばします。

- 両手を後頭部に軽く添え、30秒ほど首を前に倒します。
- ゆっくりと元に戻します。

首を前に倒す
ストレッチ

ココを
ほぐす!



POINT

呼吸は鼻から吸って、口からゆっくり吐きましよう。筋肉が伸びているのを感じて、気持ちいいところで止めましよう。

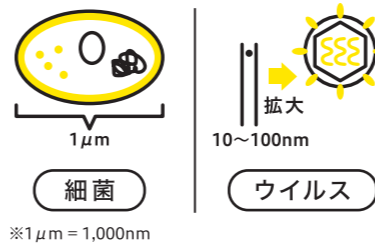
●痛みなどがあればすぐに運動を中止し、医師や理学療法士に相談ましよう。

教えてくれたのは
たなか けんた
田中 健太さん
理学療法士

基本姿勢

両足を肩幅に開き、背筋を伸ばしてリラックスまします。椅子に座って行ってもOK。

Q&A コラム 〇〇って何?



教えてくれたのは
おおつぼ まなみ
大坪 愛実さん 薬剤師

今回の疑問は…

Q 細菌とウイルスの違いって何?

A 細菌は自身で生存・増殖することができる微生物です。ウイルスは細菌よりもさらに小さな微生物で、私たちの細胞内に入り込んで生存・増殖まします。

細菌感染症とウイルス感染症では治療法が異なり、細菌感染症に対しては抗菌薬を投与して細菌を死滅させまします。一方、ウイルス感染症の場合、抗ウイルス薬はほとんど開発されておらず抗菌薬が効かないため、咳や熱といった症状に対する薬のみを服用し、十分な休息をとることが基本です。いわゆる「風邪」の原因は90%がウイルスですので、感染症薬が処方されなくとも不思議なことではありません。

岐阜大学大学院医学系研究科
麻酔・疼痛制御学分野 教授

かみや よしのり
紙谷 義孝

2022年7月、教授に就任。
岐阜大学医学部附属病院
麻酔科疼痛治療科および
大学院医学系研究科において、
研究や人材育成を通じて
治療の質向上を目指します。

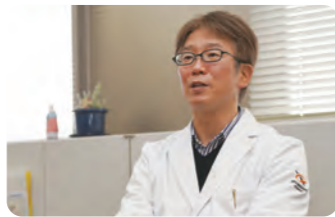


**専門性を生かして安全かつ
快適な治療を行い、患者さんの痛みや
不安を取り除きたい。**

小学生から高校生まで、小児喘息で通院しており病院は身近な存在でした。主治医の先生が優しく接して下さったことで、将来は人の役に立つ仕事に就きたいと思い、医者を目指しました。

麻酔科は、手術がスムーズに進行できるように外科医をサポートする、いわば縁の下力持ち。手術後の呼吸・循環管理も行います。特に、当院のペインクリニックでは豊富な治療経験と専門性を生かした疼痛治療に力を入れています。代表的なものは「神経ブロック法」。首や肩などの痛みの原因となる神経やその周辺に局所麻酔薬を注射し、痛みの悪循環を遮断します。当院には専門的な知識と経験を備えたスタッフがそろっており、超音波装置などで痛みの根本原因を診断し、適切な治療を行える体制が整っています。

私のモットーは患者さんを自分の家族だと思って治療すること。患者さんが快適な生活を送れるよう尽力してまいりますので、長く続く痛みやしびれ、神経の失調がありましたら、気軽に相談いただければと思います。



※ペインクリニックとは
痛みを緩和するための治療をするクリニック。薬物療法とインターベンション(神経ブロック法や脊髄電気刺激など)を中心に行います。

- PROFILE**
プロフィール
- 1994 ● 横浜市立大学附属病院 初期研修医
 - 1996 ● 茅ヶ崎市立病院 麻酔科 後期レジデント
 - 2000 ● セントジュード小児研究病院 発達神経生物部 博士研究員
 - 2002 ● 横浜市立大学大学院医学研究科 生体制御・麻酔科学 博士研究員
 - 2004 ● 横浜市立大学附属病院 麻酔科 助手
 - 2006 ● 横浜市立大学大学院医学研究科 生体制御・麻酔科学 助教
 - 2010 ● 横浜市立大学大学院医学研究科 神経解剖学教室 助教
 - 2013 ● 新潟大学医歯学総合病院 麻酔科 講師
 - 2015 ● 新潟大学医歯学総合病院 魚沼地域医療教育センター 麻酔科 麻酔科部長
 - 2017 ● 新潟大学大学院医歯学総合研究科 麻酔科学分野 准教授
 - 2022 ● 岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔・疼痛医学分野 教授

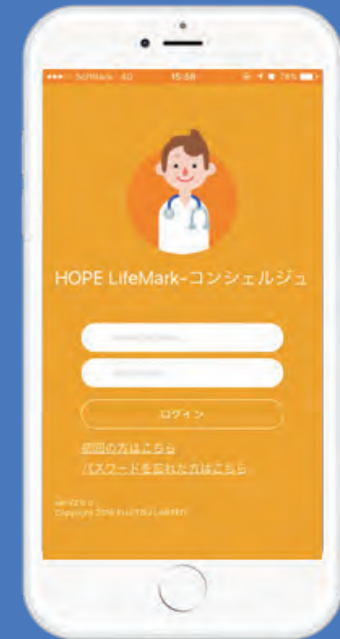
担当 麻酔科学
専門医等 日本麻酔科学会指導医

HOPE LifeMark-コンサルジュ

通院サポートアプリ 運用開始のご案内

電子カルテと連動！快適な通院生活を実現

岐阜大学医学部附属病院では、快適な通院をサポートすることを目的に、患者様向けスマートフォンアプリ「HOPE LifeMark(ホープライフマーク)-コンサルジュ」を利用したサービスを開始しました。



HOPE LifeMark-コンサルジュの主な機能

アプリの登録方法

1 アプリをApp StoreまたはGoogle Playからインストール



2 当院にて発行する「個人識別用 QRコード」を読み取り、アプリと診察券番号を紐付ける ※初回登録時のみ

3 アプリ上でクレジットカード情報を登録する

お問合せ 岐阜大学医学部附属病院 医事課



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



ご寄附のお願い

THANKS FOR THE DONATION



岐阜大学医学部附属病院では、教育・研究・医療の推進のため、寄附金を受け入れています。
皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄附金の使途



「スタッフの育成」



「医療環境の整備」



「高度医療の提供」



「診療環境の整備」

お申し込み方法

「寄附金申込書」に必要事項をご記入の上、経営管理課管理係までご提出ください。
お申し込みいただいた方に、振込依頼書をお送りしますので、
全国の金融機関の窓口よりお振込みをお願い致します。

※振込手数料は当院が負担します

寄附金申込書の
ダウンロードはこちらから▶



お問合せ

岐阜大学医学部附属病院 経営管理課管理係

☎ 058-230-6011 ✉ gjha01019@jim.gifu-u.ac.jp

ご不明な点は
お気軽にお問合せください。

新型コロナウイルス
感染拡大防止に
関するご案内

COVID-19 Measures

患者さんへご協力をお願い



マスク着用



手洗い・手指の
アルコール消毒



入院患者さんへの
面会禁止

本院の取り組み



適切な空調管理
による換気



サーモグラフィー
での検温の実施



院内各所の
消毒



人との距離
(フィジカル・ディスタンス)
確保



スタッフの
マスク着用

読者アンケートご協力をお願い

より良い誌面作りのためアンケートを実施しています。アンケートハガキにてご回答いただいた皆さまの中から、抽選で10名様に当院の取り組みや各診療科の特徴をまとめた『岐阜大学医学部附属病院 ここがすごい。(改訂第2版)』を進呈致します。プレゼントをご希望の方は、アンケートハガキにお名前、ご住所、電話番号をご記入ください。

プレゼント応募締切 令和5年6月30日(金)必着

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

